栄区避難場所マップ（風水害編）

洪水ハザードマップ
洪水浸水想定区域（想定最大規模）

境川水系河川：柏尾川、いたち川

この栄区避難場所マップ（風水害編）は、境川水系の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合、また大雨による土砂災害の危険性が高まった場合に、被害が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

令和8年4月　栄区

洪水浸水想定区域（想定最大規模）はどうやって決めたの？

この洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、想定し得る最大規模の降雨（境川水系においては24時間で632ミリ）を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していません。したがって着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。内水ハザードマップも併せてご覧ください。

神奈川県ホームページ
（URL http://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4i/cnt/f3747/p1039490.html#sakai s）
横浜地方気象台ホームページ
（URL https://www.jma-net.go.jp/yokohama/）
横浜市水防災情報ホームページ
（URL https://mizubousai.city.yokohama.lg.jp/）

神奈川県ホームページ　横浜地方気象台ホームページ　横浜市水防災情報ホームページ

栄区が開設する避難場所

※災害規模や状況によって下記以外の避難場所も開設する場合があります。市・区の広報をご確認ください。

※警戒レベルの詳細は裏面を参照してください。

河川の氾濫に対して

【高齢者等避難発令(警戒レベル3)】で

笠間小学校・千秀センター・飯島中学校・豊田小学校 を開設

土砂災害に対して

【高齢者等避難発令(警戒レベル3)】
【避難指示発令(警戒レベル4)】
【土砂災害警戒情報（横浜市南部）発表（警戒レベル4）】で

笠間小学校※・庄戸小学校・桂公田町会会館 を開設

※笠間小学校は河川の氾濫に対する避難場所も兼ねます。

【特別警報の発表、または発表が見込まれる場合】

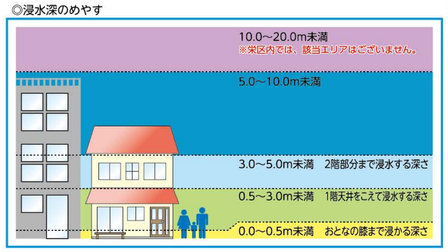
本郷台小学校・桜井小学校・桂台中学校 をさらに開設

※地震に伴う避難場所に関しては「栄区防災マップ」をご確認ください。

出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号　令元建都計第9004号 横浜市建築局都市計画基本図データ（地図レベル2500）により作成 鎌倉市総合都計第32号 鎌倉市都市計画基本図(地図レベル2500)により作成
河川	横浜市道路局　河川図
浸水想定区域	境川水系浸水想定区域図（平成30年1月指定）
急傾斜地崩壊危険区域	横浜市建築局　急傾斜地崩壊危険区域（平成31年3月現在）
土砂災害警戒区域	横浜市建築局　土砂災害警戒区域（平成31年3月現在）

凡　例（Explanatory Notes）

◎浸水深のめやす



◎避難する際に注意する箇所

	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）	河岸侵食により家屋が倒壊・流出するおそれがある区域の目安 ※家屋の構造、強度特性や護岸対策等の違いにより、この区域の境界は赤くまでも目安です。
	アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所 （進入すると危険なため、冠水時の通行は控えてください。）
	急傾斜地崩壊危険区域	崖崩れにより相当数の居住者等に危害が生ずるおそれがある急傾斜地と、崖崩れが助長・誘発されないようにするために切土・盛土などの一定の行為を制限する必要がある土地で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定する区域
	土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われ、土砂災害防止法に基づき神奈川県が指定する区域
	歩道橋	避難を阻害する鉄道や高速道路、バイパスのような構造物を橋断するために有効な歩道橋や陸橋を記載
	陸橋（歩道あり）	

	都県界		高速道路・有料道路
	市区界		主要道路
	町丁目界		避難場所
	ＪＲ線・駅	雨	雨量観測所
	私鉄線・駅		水位観測所
	水害対策用防災スピーカー		河川監視カメラ

指定緊急避難場所一覧（切迫した災害の危険から逃れるための場所）

◇２か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。
◇すでに浸水が始まっている場合、水の深さが浅くても水の流れによっては歩行が困難となりますので、無理をして避難所へ移動せず、自宅や近隣の高い建物の高層階へ移動する垂直避難を行ってください。
◇指定緊急避難場所は、災害時、避難指示等が発令された場合に開設します**（災害規模や状況によって判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありません）**。
また、その他の公共施設☆、自治会町内会館☆を避難場所とし、開設する場合があります。避難する際は、行政（市・区ホームページ、横浜市防災情報Ｅメール、Yahoo!防災速報、広報車等）から避難情報を確認しましょう。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	本郷小学校	中野町16－1	G－4
2	豊田小学校	長沼町125－4	D－2
3	千秀小学校	田谷町1832	C－3
4	飯島小学校	飯島町771－2	D－3
5	桂台小学校	桂台南1－1－1	G－5
6	西本郷小学校	小菅ケ谷2－22－1	E－4
7	旧野七里小学校	野七里2－3－1	H－6
8	本郷台小学校	本郷台1－6－1	F－3
9	上郷小学校	犬山町6－1	H－5
10	小菅ケ谷小学校	本郷台4－31－1	E－3
11	公田小学校	公田町354－3	F－5
12	庄戸小学校	庄戸1－15－1	I－5
13	小山台小学校	小山台1－15－1	F－2
14	笠間小学校	笠間3－28－1	D－4
15	桜井小学校	上郷町242－2	H－4
16	本郷中学校	桂町84－14	F－4
17	桂台中学校	桂台中5－1	G－5
18	西本郷中学校	小菅ケ谷1－29－1	E－4
19	飯島中学校	飯島町746－1	D－3
20	横浜きりん学園(旧庄戸中学校)	庄戸3－1－1	I－5

1：13,000
500m　0m　500m　1000m

⚠注意：
色は想定される浸水深を示していますので、凡例を参照してください。
色が付いている避難場所（13 6 16 18）は、洪水時に付近を含め、体育館や校舎の一部が浸水するおそれがありますが、避難場所として使用される場合は、浸水しない校舎やフロアが指定されます。
詳細については、
横浜市　指定緊急避難場所　検索
をご確認ください。

●想定条件●
24時間で632mmの降雨
想定最大規模降雨

お問い合わせ先（平常時）

お問い合わせ内容	取り扱い部署	連絡先
栄区避難場所マップ・地域防災・避難等に関することは	栄区役所総務課	894－8312
洪水ハザードマップに関することは	横浜市総務局危機管理室地域防災課	671－2011
内水ハザードマップに関することは	横浜市下水道河川局マネジメント推進部マネジメント推進課	671－2838
人命救助・救急に関することは	栄消防署	892－0119
道路・下水道・公園に関することは	栄土木事務所	895－1411
崖に関することは	横浜市建築局企画部建築防災課	671－2948
浸水想定区域全般に関することは	神奈川県県土整備局河川下水道部河港課	210－6479
国管理区間の河川に関することは	国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所	503－4000
県管理区間の河川に関することは	神奈川県横浜川崎治水事務所	411－2500
市管理区間の河川に関することは	横浜市下水道河川局河川部河川流域管理課	671－2855

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。